



豊かな水の恵みと 緑あふれる大地。

未来につないでいきたい、
実り豊かな大地。

お

だやかな大河の流れと、広大な河川緑地。水稲、レンコンなど多彩な農産物を育む肥沃な土壌。新しい季節の訪れを告げる、桜や花ハス、そして渡り鳥。木曾川下流域の豊かな平野は、悠久の時がたくりあげた大自然の産物。このかけがえない財産を、未来へと確かなにつないでいくことが、今を生きる私たちの使命です。

木曾の深い山の中で生まれ、幾筋もの流れを集め、伊勢湾を間近にしてゆったりと流れる木曾川が、奇跡の大地、濃尾平野を東と西に分かつあたり。水と緑に恵まれた豊かな水郷地帯で、愛西市は四季を刻んでいます。



春 桜並木



春の訪れとともに、水辺で桜を楽しむのが愛西流。市内の相ノ川、鵜戸川、船頭平河川公園など、多くの桜並木が花見客でにぎわいます。

通年



木曾川は、愛西市の豊かな自然のシンボル。地域の西端となる木曾川沿岸地域は一部が国営木曾三川公園内にあり、水と緑があふれる開放的な空間は人々の憩いやレクリエーションの拠点として整備が進んでいます。

秋

田園風景



高低差のない平坦な水郷地帯。レンコンや稲作の田園風景が広がり、古くから水辺を活かした親水空間、自然と調和したまちづくりが進んでいます。

木曾川

木曾川は、愛西市の豊かな自然のシンボル。地域の西端となる木曾川沿岸地域は一部が国営木曾三川公園内にあり、水と緑があふれる開放的な空間は人々の憩いやレクリエーションの拠点として整備が進んでいます。

夏



花ハス

木曾川下流域の肥沃な湿地が広がり、立田地区を中心にレンコン栽培が盛んな愛西市。今も国内有数の産地として知られています。約300年前の天保年間が始まったと伝えられ、夏の花ハス、秋から冬の収穫の様子は愛西市の風物詩です。夏の早朝、太陽の光をまばゆいばかりに受けとめ、きらきら輝く朝露を浴びたハスの花。毎年7月初旬の週末には鑑賞田の「森川花はす田」を会場に連見の会が開催され、多くの人でにぎわいます。



A land abounding with the blessings of its plentiful water and greenery. Born from deep within the Kiso Mountains, filled by several tributaries, the Kiso River slowly approaches the Gulf of Ise, dividing the miraculous land of the Nobi Plains into east and west. Along this luxurious river area, blessed with water and greenery, the city of Aisai watches the passing of the four seasons.

冬

野鳥

流れがゆるやかで川岸に緑が豊富な木曾川では、一年を通してさまざまな野鳥を目にすることができます。秋から冬にかけての季節には、カモの仲間やコハクチョウなどの渡り鳥が飛来し、静かな川面で冬を過ごします。



日の出

通年



山のない愛西市は、空が広いまち。遮るものない雄大な日の出を楽しむことができます。